

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	つみき第8		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 25日		～ 2025年 1月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38名	(回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 25日		～ 2025年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 12名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	回答した全員が安心感をもって通所くださっている。通所を楽しみにしてくださっている。事業所の支援に満足してくださっている。	活動スケジュールに余裕があり、子どもがリラックスしてゆったり過ごすことができるようにしている。 子どもの適性を踏まえ、様々な楽しめるよう、活動プログラムを工夫している。	自由時間等を設け、リラックスできるようにしていく。 引き続き活動プログラムを検討・工夫していく。
2	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している。	迅速さを意識している。 対応する職員の割り振りを工夫している(男女、関係性等)。	チーム内での情報共有を強化し、より適切な対応が行えるようにしていく。
3	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数が適切である。	活動室が二つある環境を最大限に活用し、職員の男女比等も考慮している。 反対に、職員が過多となっている場合には、職員の休暇にあてる等、福利厚生面でも工夫している。	引き続き適切な配置となるよう取り組んでいく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時の対応として、マニュアル、避難訓練、安全確保のための計画等の保護者への周知が不十分である。	契約時に周知した以降は、そういった機会がないため、結果的に周知が不十分となってしまっている。	非常時の対応を掲載した『施設のしおり』を再配布する。 避難訓練の実施情報を月の予定表に掲載する。申し送りでもきちんと伝える。
2	業務改善、アセスメント、個別支援計画の作成等、適切に行われていることについて、とりわけ非常勤職員に対して情報共有が不十分である。	支援・活動の中心となり計画を立案する常勤職員と、それ以外の非常勤職員との勤務時間のずれにより、情報共有がづらい状況がある。(※ただし職員連絡ノートの活用等は行っている)	非常勤職員向けのミーティングを月1回以上行い、情報共有に努める。
3	他機関との連携や地域との交流機会が極端に少ない。	(他機関連携について) 機会自体が少ないうえ、参画している職員に限られている。 (地域交流について) そもそも家庭からのニーズがない。安全管理上の問題。	「よくわからない」という回答が多かったため、情報共有や周知に努める。 近所のお祭りへの参加や屋外での活動(公園・商店街等)を継続していく。

	公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
--	----	-------------------

事業所名 つみき第8

公表日 2025年3月19日

利用児童数 38名

回収数 15

	チェック項目	回答状況				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	2			限られた中で、工夫されていると思う。もう少し広いといいかな？と思うこともあります。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14			1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14			1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等にに応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14			1	子供にとって快適な居場所となっており、欠かせないが、学校での宿り事(集団生活を乱してしまう等)には残念ながらつながついている実感が無い。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14			1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	契約時に周知した以降は、そういった機会					季節や天候に合わせた活動で、家庭でできないことができて喜んでいきます(カラオケなど)。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	4		7		つみきの他の施設との交流の機会を作ってくれてありがとうございます。コロナ禍以降…どのような対応か把握していません。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	1				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	2		2		(土)開催があると嬉しいです。今後さらにアドバイスをいただきたくよろしくお願致します。
保 護 者 へ の 説 明 等	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	14	1			問題があった際等、丁寧に申し送りをしてきている。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11		1	3	(土)に面談があると助かります。今後さらにアドバイスをいただきたくよろしくお願致します。平日の昼間に時間取れる保護者さんには行われていると思う。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	1				良いところを見つけてほめたり伝えたりしてくださっている。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が取られるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が取られるなど、きょうだいの支援がされていますか。	7			8		
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8			2		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12			3		
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15					
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	2		3		
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			5		
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	1		2		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12			3		事故が発生したことはありません。
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	15				長年お世話になっております。子供の表情や様子から、つみきの職員さん達が大好きで楽しく安心して通っていると感じます。いつも有難うございます。	
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	15				安心、信頼が何よりです。とても楽しみにしています。	
	29 事業所の支援に満足していますか。	15				誰も送迎車にすいこまれるように乗っていきます。とても楽しみのようです。いつもありがとうございます。	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	つきみ第8	公表日 2025年 3月 19日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12		・人口密度が高い時もあるが、事故に繋がらないよう動線を作っていると思う	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	12			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	3		・トイレが狭く着替えの時不便 ・廊下が狭く、車椅子は通りづらい
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	1		・玩具など整理が必要
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	1		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	8	4	・終礼などで確認できている	・どう改善されたのかよくわからない
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	1	・業務終了後、終礼時間を設けている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	11	1		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を要請する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	1		・充分だとも思うが、もっとやってもよいと思う。
適切な支援の提供	11 適切な支援プログラムが作成、公表されているか。		1	・契約時に周知した以降は、そういった機会	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	12			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	2		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	3		
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	3		・確認しているのかもしれないが、よくわからない
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	1	・作成は個人で行うが、毎度他職員に確認してもらっている	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	2		
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11	1		・個別活動を少しづつ取り入れていきたい
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12		・相互に情報交換できている	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	1		・振り返りや今後の関わりを共有する機会を増やしたい
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	1		
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	1		
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせで支援を行っているか。	12			
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	2		
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	9	3		・発着音だけでなく、対象者を理解している職員も参加できるとよい ・会議自体がない。モニタリングはこまめにしている
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	4		・必要に応じてやっているのだけれど、見た事がない ・よくわからない×2
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12			
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9	3		・必要に応じてやっているのだけれど、見た事がない×2
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9	2	無回答 1	・必要に応じてやっているのだけれど、見た事がない ・機会自体が1度しかなかった
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイスや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	3	無回答 1	・実態を把握できていない
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	8	4	・公園や公共施設を利用している	・児童館等には行ったことがない
	33 （自立支援）協議会等積極的に参加しているか。	9	1	・医療的ケア児者部会に職員が参加し、重心部会で情報共有 無回答 2	・実態を把握できていない
34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	11	1		・家で様子やつきみの様子を情報共有できるとよい	
35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	3	無回答 1	・ペアトはぜひ取り組んでいきたい	

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	1			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最高の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12			・面談を行っている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	12				
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12				
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	9	3			・きょうだい同士はない
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12				
	42	定期的に連絡等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	12			△ = 1	
	43	個人情報取り扱いに十分留意しているか。	11	1			・差分時はシュレッダーを使用している
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11				無回答1
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	3	8			無回答1 ・なかなか機会がない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	2		△ = 1 ・マニュアルは全部ある	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	2		△ = 1	
	48	事前に、振込や予約接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	1			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	3			・アレルギーへの対応はしている ・該当する児童がない
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他の必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で実施が行われているか。	11	1			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	3			・「施設のおりり」にて周知 ・家族には周知してなさそう
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12				
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12				・すぐ確認できるよう一覧表になっている
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11	1			